日本水泳連盟 競技者登録 (WEB SWMSYS) 操作説明書 第6版 (登録団体操作編)

Web エントリーシステムは競泳競技に限り本書に記載してあります。その他競技については、別冊の各競技別エントリーマニュアルを参照ください。

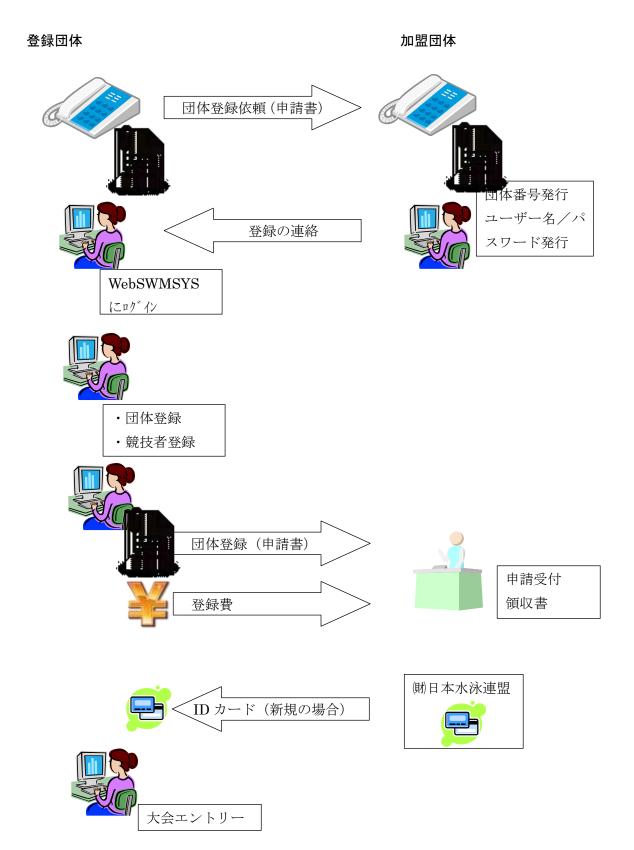
2009年2月 (財) 日本水泳連盟 情報システム委員会

§§§ <u>**目次</u>§§§**</u>

I 登録の流れ									
1	団(]体登録申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5							
2	団(]体登録と競技者登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5							
3	競	技者登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5							
4	団,]体登録申請書の提出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
5	大	会エントリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
□ 入門編									
']体申請から団体登録まで 1 ログイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		1 ログイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		2 TOP 3-1 7 3 競技者登録用ログイン画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		4 競技者登録メニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8							
	1. \$	5 団体情報変更画面・・・・・・・・・・・・・・・・・9							
2	竞竞:	競技者登録から登録申請まで							
		- 1 正規登録(新規)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)						
		2 正規登録の確認(一覧表)・・・・・・・13							
		3 エントリー用登録(新規)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		4 エントリー用登録の確認(一覧表)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		5 団体登録申請、競技者登録申請····································							
			,						
3	大	会エントリー							
	3.	1 個人種目のエントリー・・・・・・・・・・・・・・・・・20)						
	3. :	2 リレーのエントリー・・・・・・・・・23	3						
	3.	3 エントリー集計と主催者への提出資料作成・・・・・・・2	4						
1	辛辛:	拉大者登録関連 							
		・パロ 亜	,						
		プープ - 10 m							
		団体登録変更画面········29							
		競技者登録(新規·転入)·········3C							
		競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)・・・・・・・・・・・・・・32							
		競技者異動登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		競技者エントリー用登録(新規)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		競技者エントリー用一覧(更新・削除)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		年度更新処理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
٠.	_	1 A A 1/1 A T T T T T T T T T T T T T T T T T T	-						

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

Ι 登録の流れ



1 団体登録申請

初めて団体として登録する場合には、) 関日本水泳連盟に団体登録申請を行います。登録申請窓口は各加盟団体にありますので、各加盟団体のルールに従い登録の申請をお願いします。

加盟団体の連絡先は、(財)日本水泳連盟ホームページ(http://www.swim.or.jp)を参照ください。 利用後のサポート窓口も該当の加盟団体となります。

2 団体登録と競技者登録

申請が完了すると、団体番号と WebSWMSYS へのアクセス情報を登録団体に連絡してきます。登録団体では連絡を受けた情報により、WebSWMSYS ヘログインします。

ログイン後、団体登録にて、明細情報を登録してください。

3 競技者登録

団体登録が終了すると、競技者を登録します。登録時には競技者の ID(7桁)は発行されます。但し、登録する競技者は、過去に他の団体で登録をしている場合には、その時点での ID がそのまま利用されます。

登録時に使用する「漢字氏名」「性別」「生年月日」は正しいデータを入力してください。間違えて入力した場合には、別人と判断されることがあり、ランキングに影響しますので、十分確認の上登録をお願いします。

4 団体登録申請書の提出

団体登録と競技者の登録が完了した段階で、WebSWMSYS から「競技者登録情報明細表」「競技者登録情報一覧表」「団体登録申請書」を印刷し、加盟団体へ登録費とともに提出します。

5 大会エントリー

登録した団体情報と競技者情報を使用し、大会エントリーを行います。

Ⅱ 入門編

加盟団体から連絡のあった以下情報をご用意ください。

- (1)WebSWMSYS ユーザーID とパスワード
- (2)競技者登録用ユーザーID とパスワード
- 1 団体申請後の団体登録まで
- 1.1 ログイン

WebSWMSYS にログインします。

競技区分: 登録団体の競技区分を選択してください

ユーザーID:加盟団体から連絡のあった5桁のユーザーID(登録団体番号)

パスワード: 加盟団体から連絡のあったパスワード

氏名: 操作者の名前を入力してください

連絡先: 操作者の連絡先を入力してください

上記を入力し、ログインボタンを押します。



1. 2 TOP メニュー

ログインが成功すると、TOP メニューが表示されます。入力にミスや不足があると、エラー画面になりますので、戻って再度ログインを行ってください。



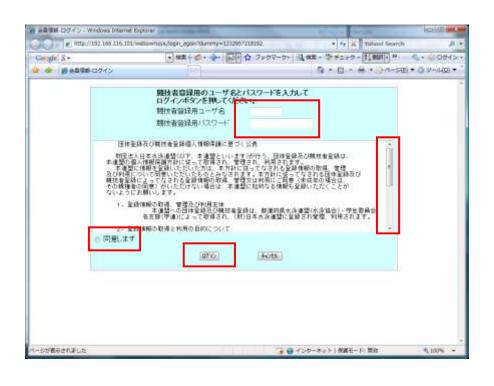
団体登録へは、上記 Top メニューから、「競技者情報」をクリックします。 競技者情報へは、再度、「競技者登録用ログイン」画面が表示されます。

1.3 競技者登録用ログイン画面

ユーザーID:加盟団体から連絡のあった競技者登録用のユーザー名

パスワード:加盟団体から連絡のあった競技者登録用のパスワード

「団体登録及び競技者登録個人情報保護に基づく公表」を一読の上、了解であれば「〇同意します」にチェックを入れて、ログインボタンを押します。



1.4 競技者登録メニュー

メニューから、「団体情報変更」をクリックします。

クリックすると、団体の明細情報を登録する画面が表示されます。



上記 のどちらも同じです。

1.5 団体情報変更画面





本画面から、必要な情報を全て入力してください。

画面下半分の連絡窓口は、必ず1つ以上にチェックを入れて、連絡先を入力してください。 住所は、最大で漢字15文字入ります。15文字以上の場合には住所2を使用してください。 画面中ほどの「年度登録」の横にある「口確認」は、必ずチェックを入れてください。

> これにて、団体登録は完了です。 引き続き、次のステップの競技者の登録を行ってください。

2 競技者登録から登録申請まで

競技者情報は、漢字氏名、性別、生年月日で個人の重複登録が判断されます。

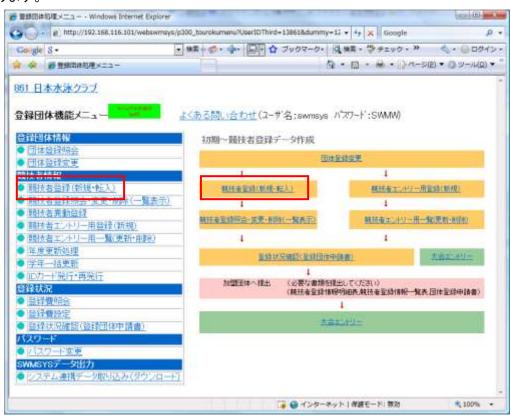
登録は、正規登録とエントリー用登録の2種類があります。

〇正規登録

該当する団体区分(第1区分/第2区分)に正規登録します。この場合、加盟団体から登録費の免除がない限り、登録費が発生します。通常はこの正規登録に競技者を登録してください。

〇エントリー用登録

正規登録以外に、競技会参加だけのために登録する場合こちらに登録します。ここに登録する際には、加盟団体からの指示があります。



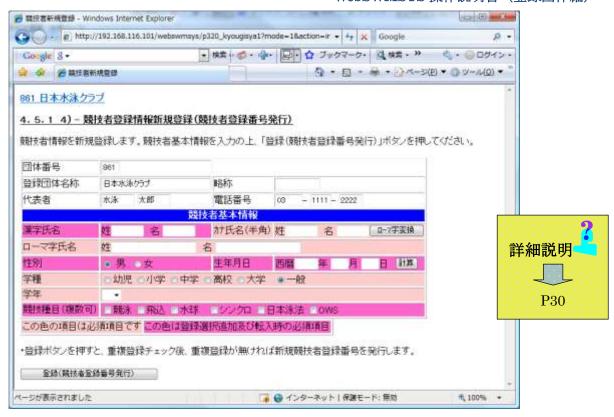
2.1 正規登録(新規)

上記の をクリックすると、競技者登録(新規・転入)の画面が表示されます。 登録のパターンは3通りあります。

- ①登録しようとしている競技者が初めて側日本水泳連盟に登録する場合。
- ・・・新たに競技者 ID が発行されます。
- ②すでに他の団体(学校など)で関日本水泳連盟に登録している場合。
- ・・・すでにその競技者が持っている ID が利用されます。
- ③過去に関日本水泳連盟に登録していたが、昨年は登録していなかった場合。
- **・過去に持っていた ID が利用されます。

上記いづれのケースも、この画面から登録してください。

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)



上記画面から、必要な項目を入力します。前ページの①のケースの場合には、全ての項目を入力してください。 また、②③のケースの場合には、濃いピンクの項目を入力してください。

画面には、以下の自動変換機能があります。

- ・カナ氏名(半角)→ローマ字氏名変換 「ローマ字変換」ボタンを押すと実行されます。
- ・生年月日→学種/学年変換 「計算」ボタンを押すと実行されます。

必要情報を入力後、「登録(競技者番号発行)」ボタンを押します。ここで入力エラーがある場合には訂正後、再度 ボタンを押してください。ここで入力するのは、競技者の基本情報です。

①のケースの場合



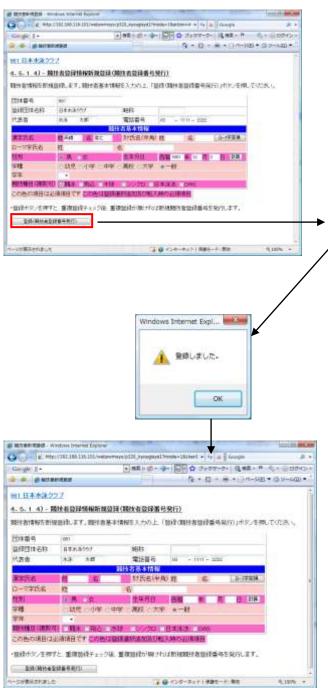
登録が完了すると、新たに発行された7桁の競技者番号が表示されます。

引き続き競技者を登録する際には、「競技者登録(新規・転入)ボタンをクリックします。

この①のケースでは、団体が有償団体の場合には ID カード発行申請が自動的に行われます。(カードは現在のところ約1か月で手元に届く様に関日本水泳連盟で作業しています)

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

②のケースの場合



すでにその競技者の持っている競 技者番号が表示されます。



- ※登録は団体の区分によって以下の動きになり ます。
- ①既に登録されている団体が同一区分の場合
- …異動になります。
- ②既に登録されている団体が別区分の場合
- …追加登録となります。
- ③第2区分の場合で、別競技に追加登録の場合
- …追加登録となります。

2.2 正規登録の確認(一覧表)

正規登録した競技者を一覧表で確認します。





上記で正規登録済の競技者の一覧表が表示されます。

※一覧表の左側に表示されている「仮」表示は、基本情報のみの場合に表示されますが、登録は正規登録と同じです。

※各競技者個人の詳細情報へは、上記画面の「照会」又は「変更」画面から操作できます。

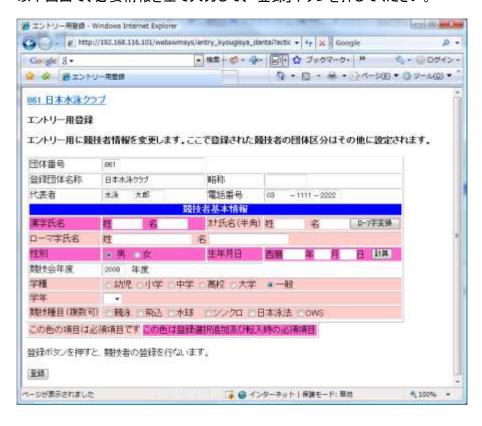
2.3 エントリー用登録(新規)

加盟団体より、「この大会にエントリーする場合には、エントリー用登録してからエントリーしてください」等の指示があった場合、競技者をエントリー用登録します。

エントリー用として登録した競技者については、登録費は発生しません。



以下画面で、必要情報を全て入力して、「登録」ボタンを押してください。

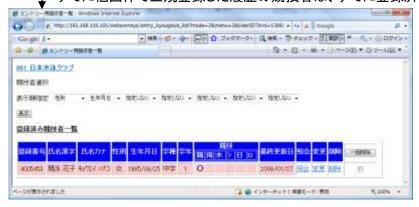






登録した競技者が一覧表示されます。

正規登録同様、初めて側日本水泳連盟に登録する競技者には新たに競技者番号が発行されます。すでに他団体で正規登録した履歴の競技者は、すでに登録済の競技者番号が使われます。

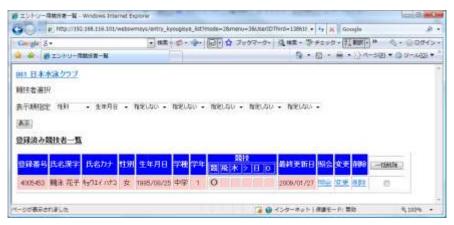




2.4 エントリー用登録の確認(一覧表)

エントリー用登録した競技者を一覧表で確認します。







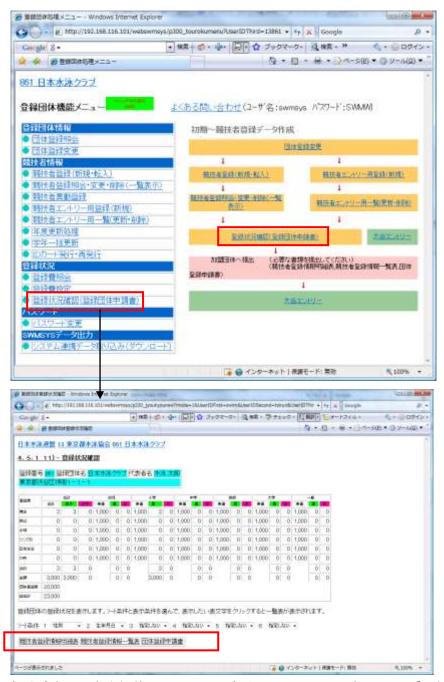
上記で正規登録済の競技者の一覧表が表示されます。

※各競技者個人の詳細情報へは、上記画面の「照会」又は「変更」画面から操作できます。

2.5 団体登録申請、競技者登録申請

団体登録と競技者登録が完了したら、団体登録申請書を加盟団体に提出してください。また、この際に登録費の支払いが発生しますが、方法につきましては加盟団体へ問い合わせください。

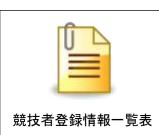
申請書の出力は、メニューから「登録状況確認(登録団体申請書)」より行います。





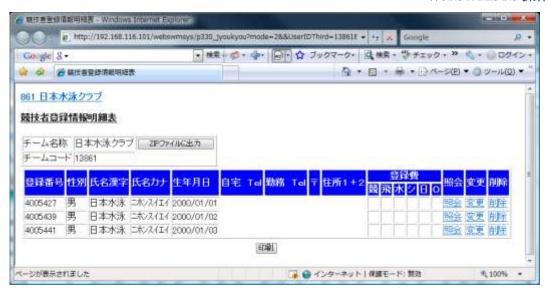
提出書類は、本登録状況画面の下にある3つの Link から表示して、ブラウザの印刷機能で印刷してください。 団体登録申請書には、捺印をお願いします。





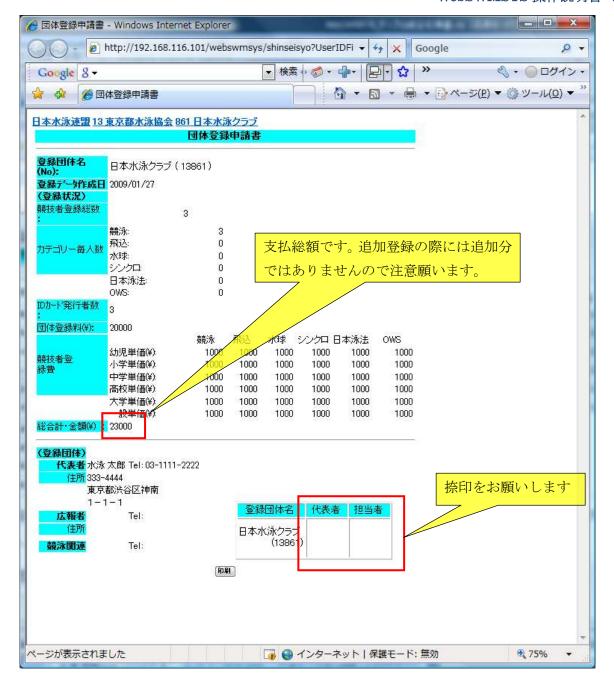


WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)



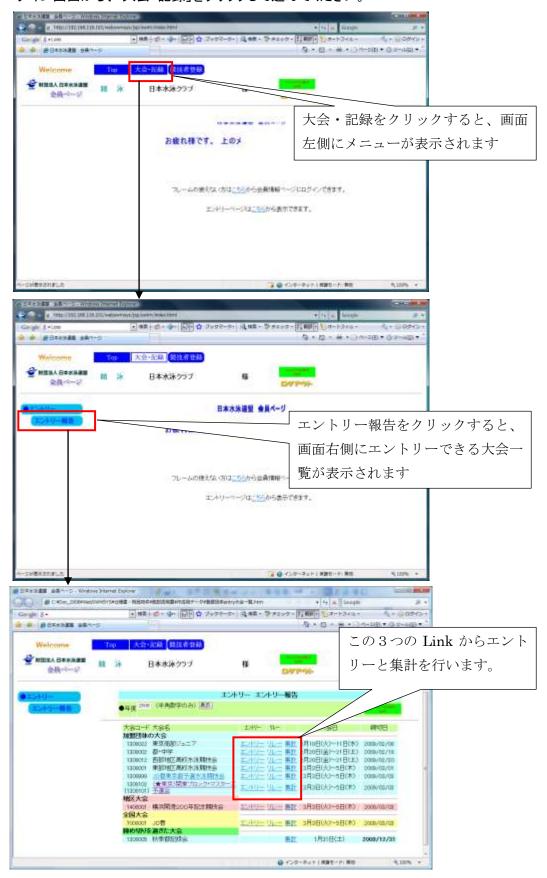


WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)



3 大会エントリー

団体の登録、競技者の登録及び団体申請が完了すると、大会エントリーを行うことができます。 エントリーは、最初のログイン画面から、「大会・記録」をクリックして進んでください。

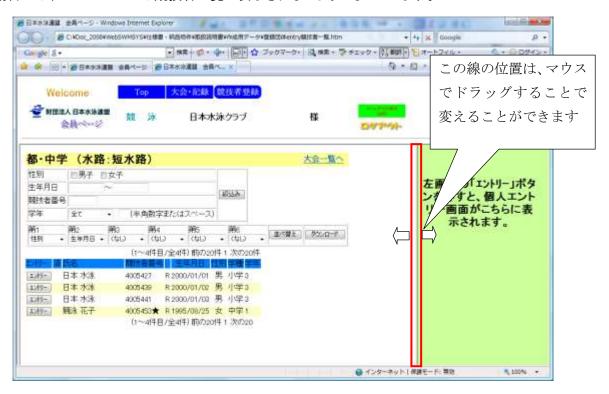


3.1 個人種目のエントリー

大会一覧にある、エントリーする大会の行の「エントリー」をクリックします。

当団体に登録している競技者一覧が表示されます。大会の設定によっては、エントリー登録の競技者が参加できなかったり、学種によって参加できなかったりする大会があります。

これらの場合には、WebSWMSYS は競技者一覧に表示されないようになっています。



<簡単な説明>

エントリーボタン
ボタンを押すと、その競技者のエントリー種目、エントリータイム入力画面が

右側に表示されます。

済マークェントリーがしてある競技者に表示されます。

★マーク エントリー用登録者にはこのマークが表示されます。

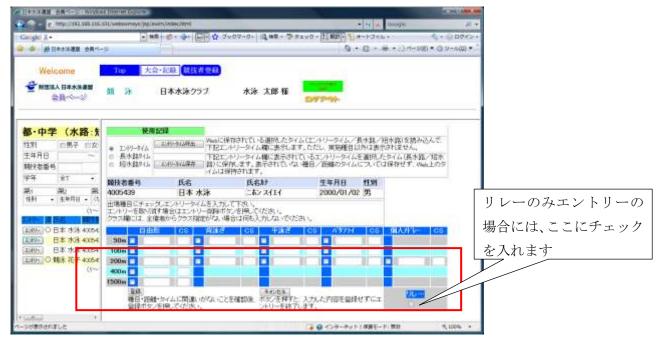
Rマーク ランキング対象者にこのマークが表示されます。

エントリーボタンを押すと、下記メッセージが表示されます。



OK をクリックすると、右側にクリックした競技者のエントリー入力画面が表示されます。

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)



エントリーする種目に図を入れ、エントリータイムを入力します。

大会によっては、クラスコードを入力する場合もありますが、入力方法は詳細ページを参照ください。





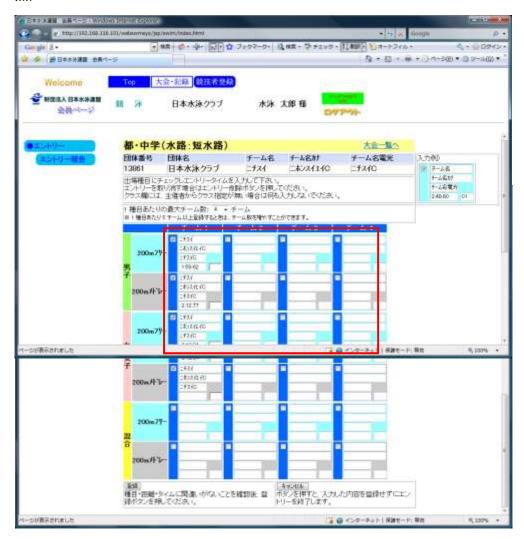
上記では、50m自由形と100m自由形にエントリーした例です。

エントリーが完了したら、<u>再確認後、必ず「登録」ボタンを押してください。</u>「登録」ボタンを押さない場合にはエントリーは完了しません。

3. 2 リレーのエントリー

リレーのエントリーは、以下画面から行います。

各種目の口にチェックを入れると、団体登録で登録した、チーム名、チーム名か、チーム名電光が表示されます。 エントリータイムとクラスコード(必要に応じて)を入れて、確認後、画面下の「登録」ボタンを押してエントリーします。 1種目のチーム数は、最初は4チームまでの入力欄が表示されます。最大 10 チームまで登録できます。(詳細説明参照)





3.3 エントリー集計と主催者への提出資料作成

個人種目、リレー種目のエントリーが完了したら、集計を行います。

集計画面から必要項目を入力して、「集計」ボタンを押します。



エントリー責任者

必須

他項目

「必須」とある項目は必須入力、その他は任意

集計ボタンを押すと、集計結果画面が表示されます。

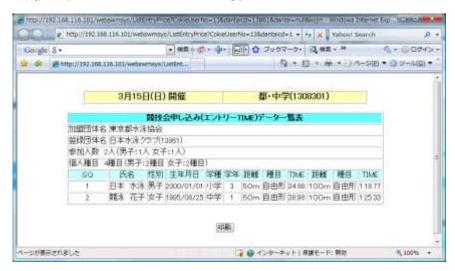


集計結果画面で、エントリー人数、金額等を確認し、提出資料を印刷し、主催者に提出します。 尚、大会によっては用紙が不要な場合もありますので、開催要項をご確認ください。

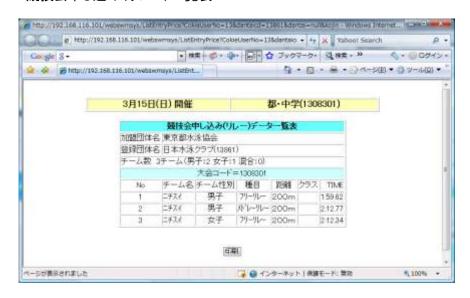
・競技会申し込み(エントリー)一覧



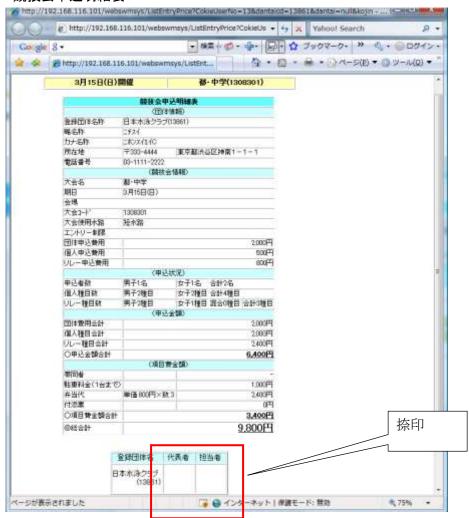
・競技会申し込み(エントリーTIME)一覧



・競技会申し込み(リレー)ー覧表



•競技会申込明細表



皿 詳細編

- 1 競技者登録関連
- 1.1 メニュー画面

各機能のメニューです。各画面で、画面上部の団体名称をクリックすると、本画面に戻ります。

画面右半分は、操作の流れで使用する主な機能を図解で表示しています。ここからでも各機能へ行くことができます。



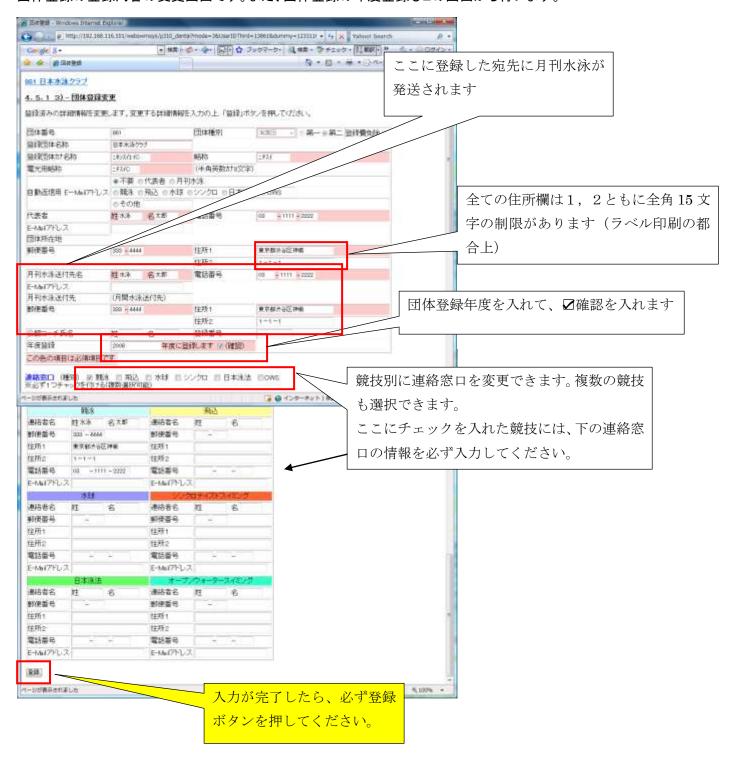
1.2 団体登録照会画面

団体登録の登録内容の照会画面です。この画面では表示するのみで変更は行えません。変更は、メニューの「団体登録変更」で行ってください。



1.3 団体登録変更画面

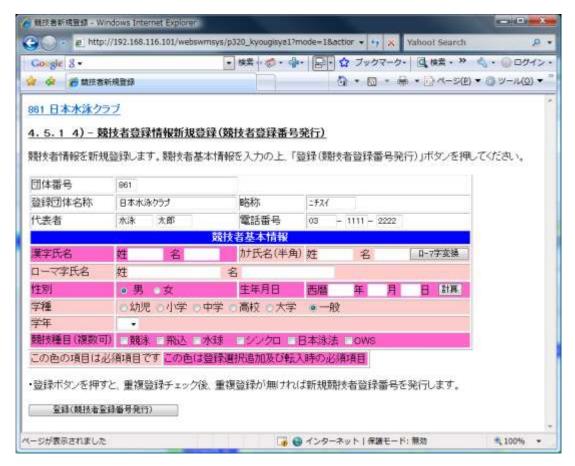
団体登録の登録内容の変更画面です。また、団体登録の年度登録もこの画面から行います。



1.4 競技者登録(新規・転入)

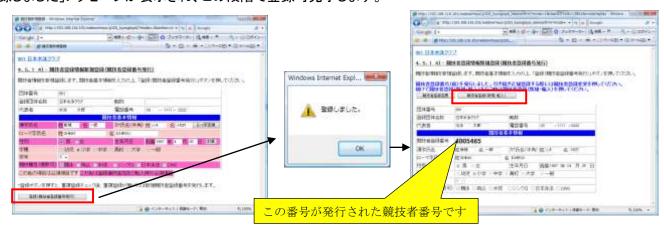
自団体に正規登録する場合には、この画面から行います。新規の場合も異動の場合もこの画面から行います。 競技者は、漢字氏名+性別+生年月日で検索され、同一情報が WebSWMSYS 上にない場合には新規として、同一 情報がある場合には異動として自団体に登録されます。

(漢字で、「高、髙」「斉、斎、齊」などはすべて別の文字として扱われますので、ご注意ください)



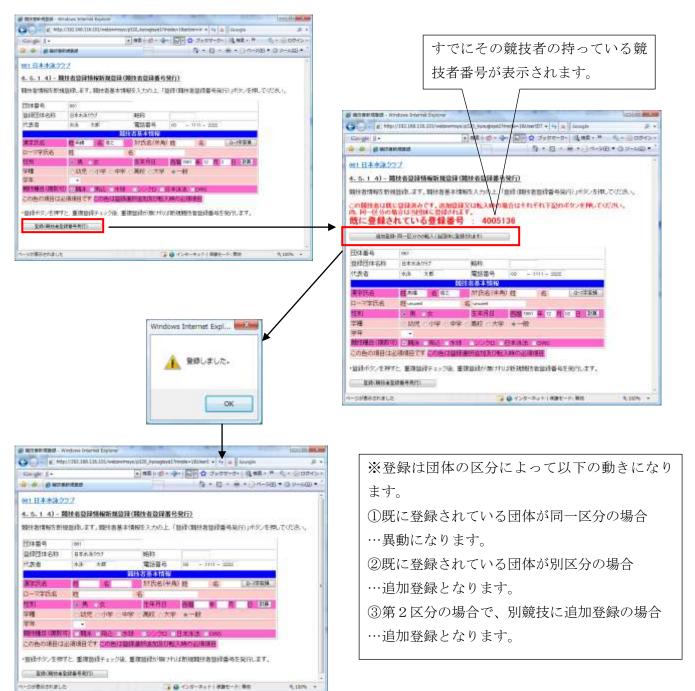
○新規の場合は、本画面の全ての項目に入力が必要です。

新規の場合には、以下のように項目入力後、重複がなければ「登録(競技者登録番号発行)」ボタンを押すと、「登録しました」メッセージが表示され、この段階で登録可完了します。



WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

〇異動の場合は、濃いピンクの項目に入力が必要です。異動の場合で、薄いピンクの項目は、既に登録されている情報が表示されます。これらの情報を修正したい場合には、一度本画面から登録後、「競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)」(1.5参照)から修正してください。



- 〇生年月日は、未来の日付は入力できません。
- 〇同一漢字氏名+性別+生年月日があると、上記右上の確認画面が表示されます。ここにその競技者の競技者番号が表示されますので、確認後「追加登録・同一区分での転入(当団体に登録されます)」ボタンを押すと、団体区分によって異動もしくは追加登録が行われます。
- 〇この時点で、画面下の「登録(競技者番号発行)」を押しても登録されませんのでご注意ください。
- 〇異動もしくは追加登録した競技者の情報に、カナ氏名やローマ字がない場合には、「競技者登録照会・変更・削除 (一覧表示)」(1.5参照)から修正してください。

1.5 競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)

正規登録の競技者の一覧表が表示されます。画面を表示した直後は、今年度登録者のみ表示されます。表示順指定を変更し、「表示」ボタンを押すと、指定した順番で並び替えて表示します。



〇今年度未登録者を表示したい場合

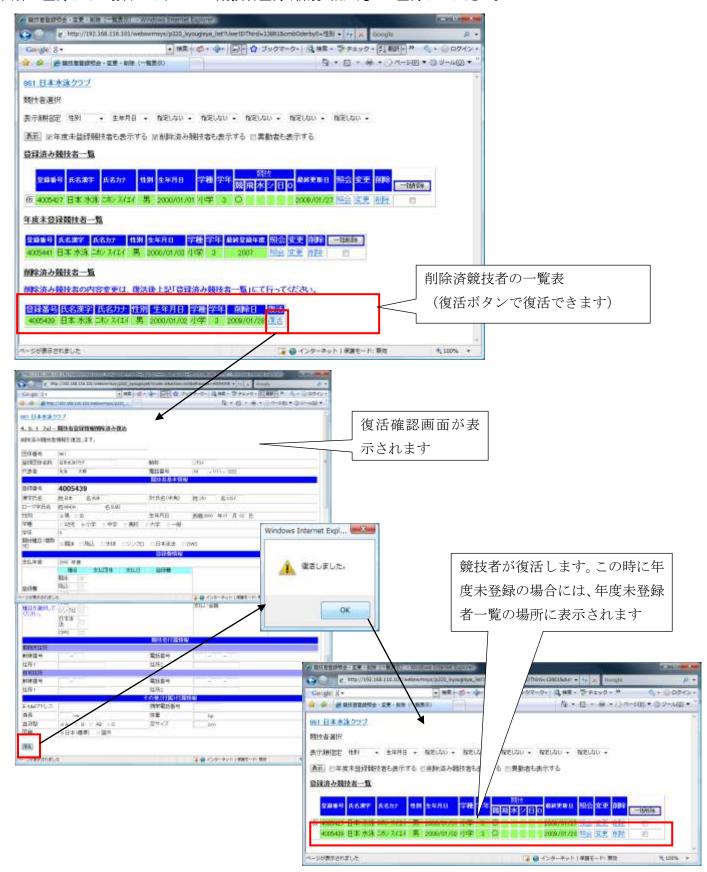
年度の始まりは、登録者が最初に表示されません。画面の「口年度未登録競技者も表示する」にチェックを入れて、「表示」ボタンを押すと、昨年度に登録していた競技者が表示されます。

今年度に一括登録できますので、本年度に再登録する競技者以外を削除してから、「1.9 年度更新処理」にて一括登録を行ってください。この処理では、登録費の支払い登録も同時に行うことができます。



〇削除済競技者も表示する場合

一度削除した競技者で、かつ他団体での登録がない場合、ここにチェックを入れて「表示」ボタンを押すと、削除済競技者一覧が表示されます。他団体に移動などで登録されている場合には、ここには表示されませんので、再度自団体に登録したい場合には、「1.4 競技者登録(新規・転入)」にて登録してください。



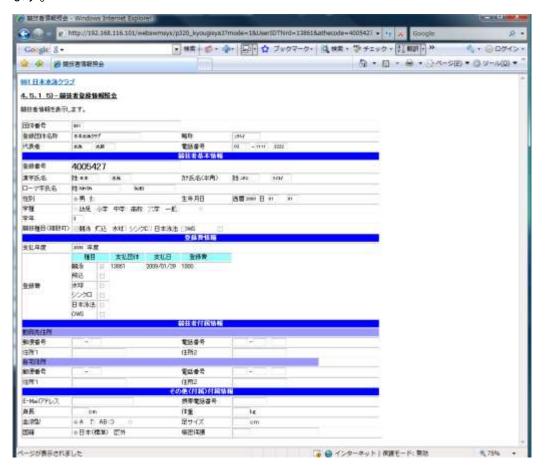
〇異動済競技者を表示する場合

自団体から他団体へ期中移動もしくは年度異動した競技者一覧を表示します。ここにチェックを入れて「表示」ボタンを押すと、異動済競技者一覧が表示されます。

画面未完成			
ш <i>у</i> (14) ц/у			

1.5.1 照会画面

照会画面では、競技者の詳細登録情報を参照できます。詳細情報を修正するには、「1.5.2 変更画面」を使います。



1.5.2 変更画面

この画面では、競技者の詳細情報の入力、登録費個別支払いの登録を行います。

詳細情報については、入力後画面下部にある登録ボタンを押すと登録されます。この「登録」ボタンを押すことにより、 一覧表に表示されていた「仮」表示は消えます。

また、競技者別に登録費の支払い設定を行うことができます。

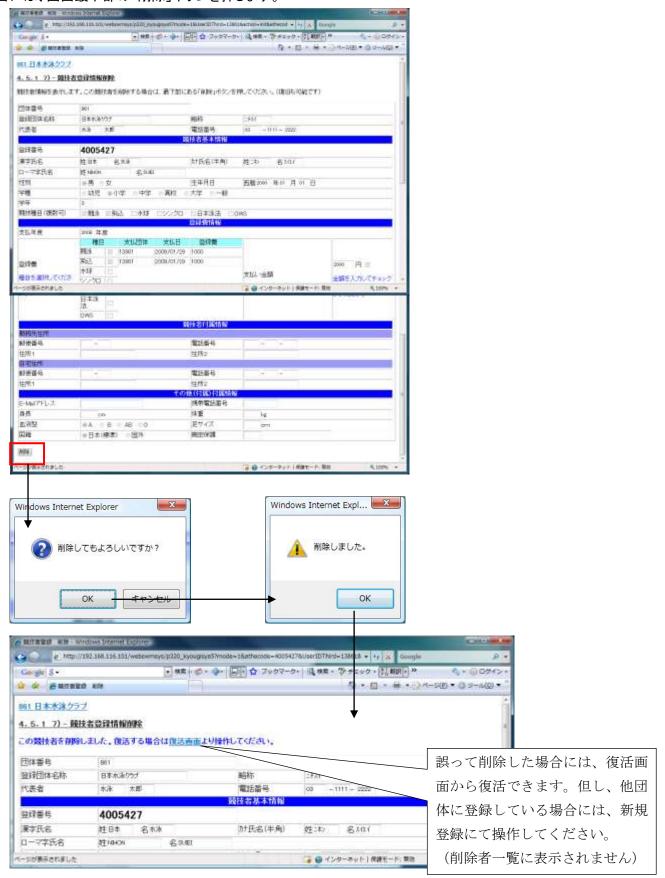


- 〇登録費支払設定入力
- ①支払う競技に☑を入れます。
- ②右の金額欄に金額を入力し、その横にある☑を入れます。
- ③画面最下部の「登録」ボタンを押します。登録されると、支払い団体番号と支払日が表示されます。



1.5.3 削除画面

個人単位での削除は、本画面から行うことができます。確認画面として照会画面が表示されますので、削除する場合には、画面最下部の「削除」ボタンを押します。

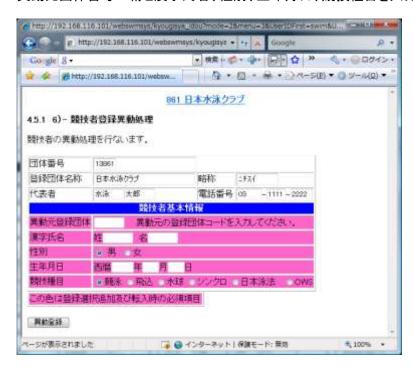


1.6 競技者異動登録

異動元団体が分かっている場合には、この画面から異動することができます。この機能は、新規登録と同じですが、 氏名の入力チェックがかかりますので、誤った名前で登録するミスは無くなります。

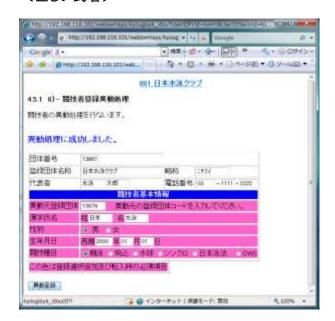
この画面では、新規登録画面同様のチェックを行いますが、団体番号もチェックされ、さらにその団体に登録済の情報と比較されますので、誤字などのミスは無くなります。

異動元団体番号 5 桁と漢字氏名、性別、生年月日、競技種目を入力し、「異動登録」ボタンを押します。



団体番号+競技者情報が存在しない場合には、エラーメッセージが表示され、誤登録を防ぐことができます。 <氏名入力間違い>
< にしい氏名>





登録した情報は、新規登録画面から、異動にて登録した状態と同じです。

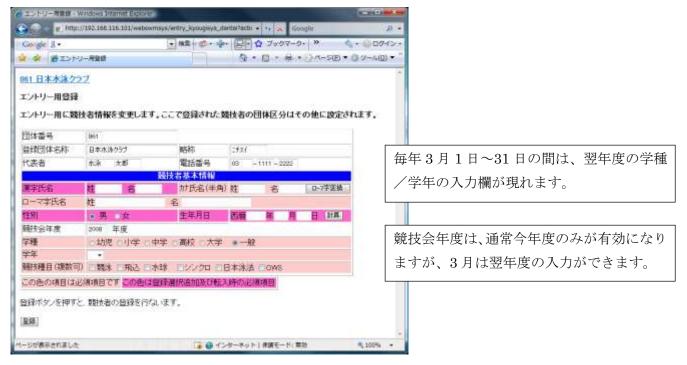
1.7 競技者エントリー用登録(新規)

自団体にエントリー用登録する場合には、この画面から行います。新規の場合も異動の場合もこの画面から行います。

競技者は、漢字氏名+性別+生年月日で検索され、同一情報が WebSWMSYS 上の他団体にエントリー用としてない場合には新規として、同一情報がある場合には異動として自団体に登録されます。

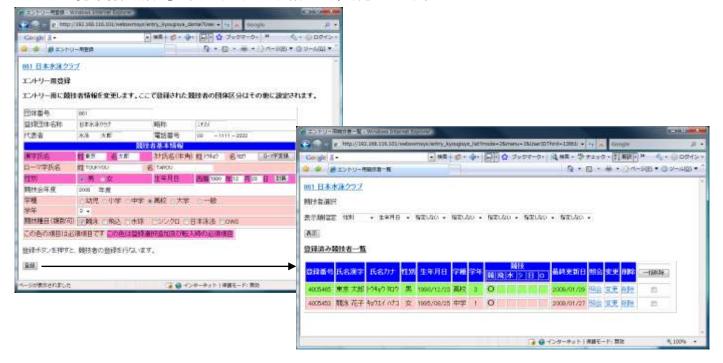
(漢字で、「高、高」「斉、斎、齊」などはすべて別の文字として扱われますので、ご注意ください)

エントリー用登録には、団体区分は関係なく登録でき、登録費の集計には反映されません。



〇新規/異動の双方でも、本画面の全ての項目に入力が必要です。

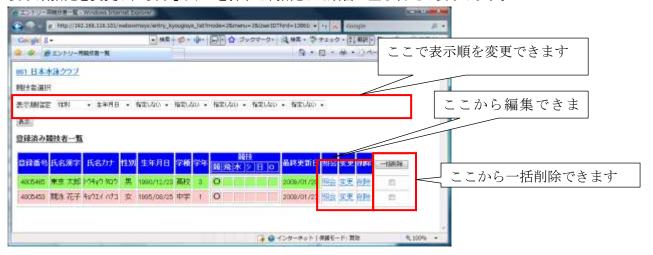
以下のように項目入力後、重複がなければ「登録」ボタンを押すと、今回入力した競技者を含む「1.8 競技者エントリー用一覧(更新・削除)」が表示され、この段階で登録可完了します。



1.8 競技者エントリー用一覧(更新・削除)

エントリー用登録の競技者の一覧表が表示されます。

表示順指定を変更し、「表示」ボタンを押すと、指定した順番で並び替えて表示します。



1.8.1 照会画面

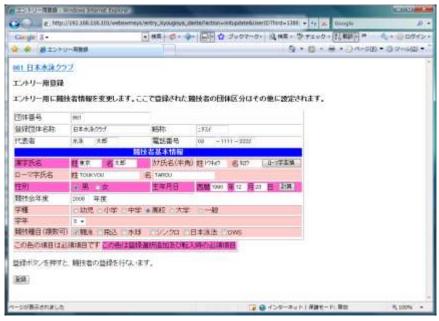
照会画面では、競技者の詳細登録情報を参照できます。詳細情報を修正するには、「1.5.2 変更画面」を使います。



1.8.2 変更画面

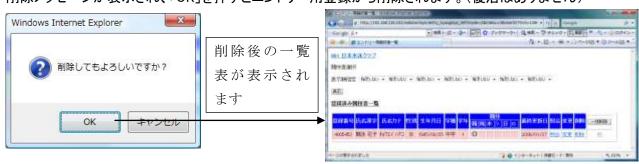
この画面では、競技者の詳細情報の入力を行います。

エントリー用登録の情報のみが変更できます。



1.8.3 削除画面

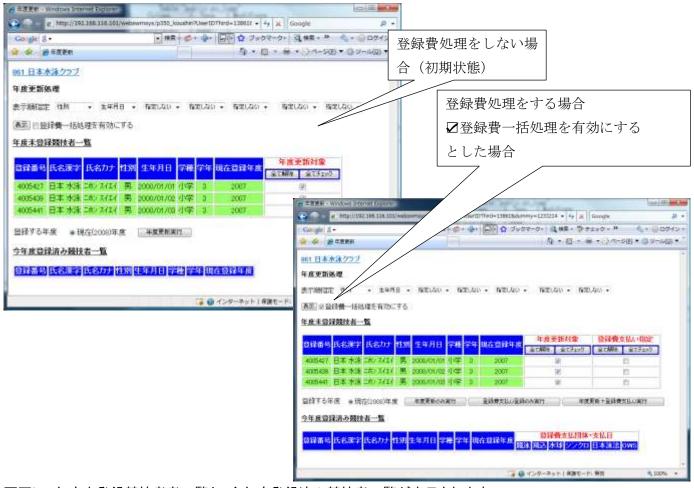
削除メッセージが表示され、「OK」を押すとエントリー用登録から削除されます。(復活はありません)



1.9 年度更新処理

この画面では、競技者の年度更新処理を行います。一括での年度登録、登録費支払動作ができます。 年度更新前には、競技者の一覧から、今年度登録しない競技者を削除してください。





画面に、年度未登録競技者者一覧と、今年度登録済み競技者一覧が表示されます。

操作は3パターンあります。

〇年度登録のみ実行

年度登録のみ実行します。登録費の支払い登録は、別途行ってください。

○登録費支払い登録のみ実行

登録費支払い登録のみ実行します。年度登録済の競技者に限って行うことができます。

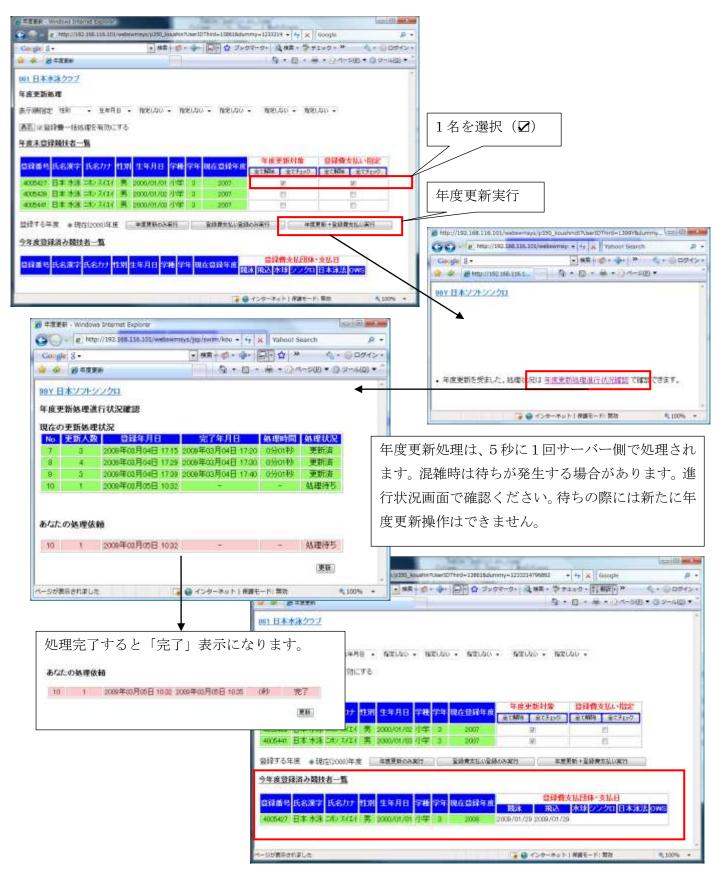
〇年度更新+登録費支払い実行

双方の処理を1回の操作で行います。通常はこの操作が確実です。(登録忘れを防ぐことができます)

毎年3月1日 \sim 3月31日o間は、登録する年度に「翌年度」が表示されるようになり、選択できます。

つまり、3月中に翌年度の登録及び登録費の支払いを済ますことができます。 それ以外の時期は、登録する年度は全て「今年度」となります。

「3 年度替わりの再登録処理」参照

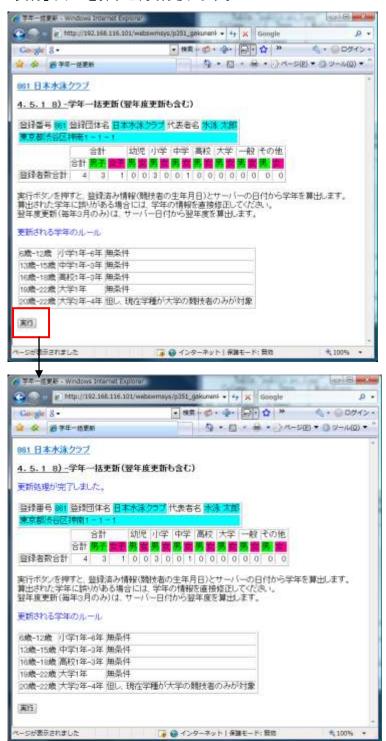


上記実行で、1 名分の競技者の年度登録と登録費支払いが完了します。登録費は、該当の競技者が登録している全ての競技が対象となります。

1.10 学年一括更新

登録者全員の学種学年を、画面に表示されているルールに従い一括更新します。表示されているルールから外れる場合には、個別で修正してください。

「実行」ボタンを押すと、実行されます。



1. 11 ID カード発行・再発行

ID カードの発行申請の状況表示及び、申請の変更を行います。側日本水泳連盟にて、発行用データを取得する前の段階であれば、取り消しもできます。



〇申請取消

申請済の情報を、「申請取消」ボタンで削除できます。申請を取り消した場合で、再度申請を行う場合には、本画面から申請を実行してください。他団体での申請を取り消した場合(申(他無)など)も、カードは発行されません。

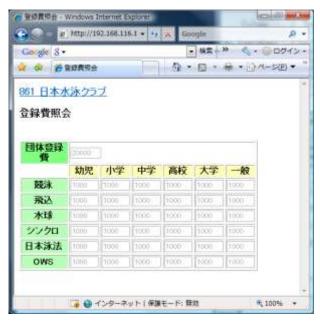
〇申請操作

申請操作は、一覧表の「ステータス」にある☑にチェックを付け、画面下部にある「登録」ボタンを押します。 申請操作は、有償発行/無償発行にかかわらず同じ操作です。



1. 12 登録費照会

団体登録費、個人登録費を確認できます。



1. 13 登録費設定

団体登録費、個人登録費を設定できます。但し、この機能は、Windows 版の頃の操作継承にてある機能で、現状はここから登録費を変更しないようお願いします。

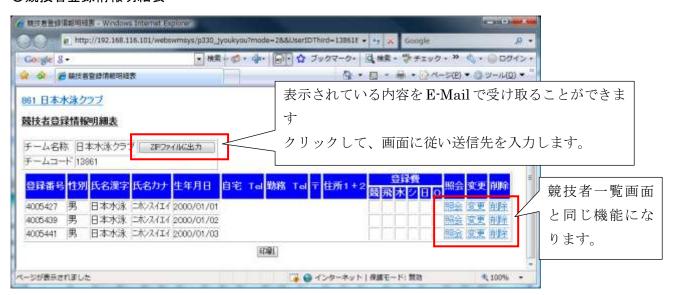


1.14 登録状況確認(登録団体申請書)

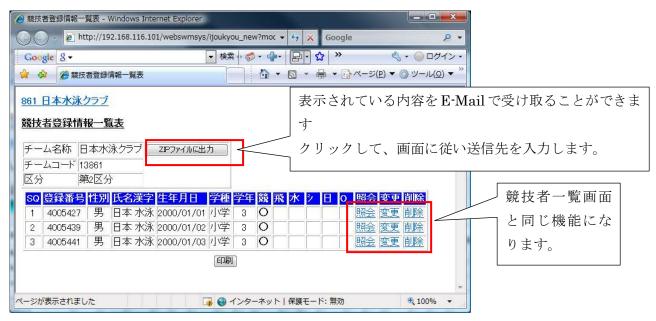
自団体の登録情報(人数、登録費)が表示されます。また、加盟団体に提出する資料もここで作成します。 表示及び作成される情報は、現在の状態の情報です。追加登録した分だけの一覧表はございませんのでご了承ください。



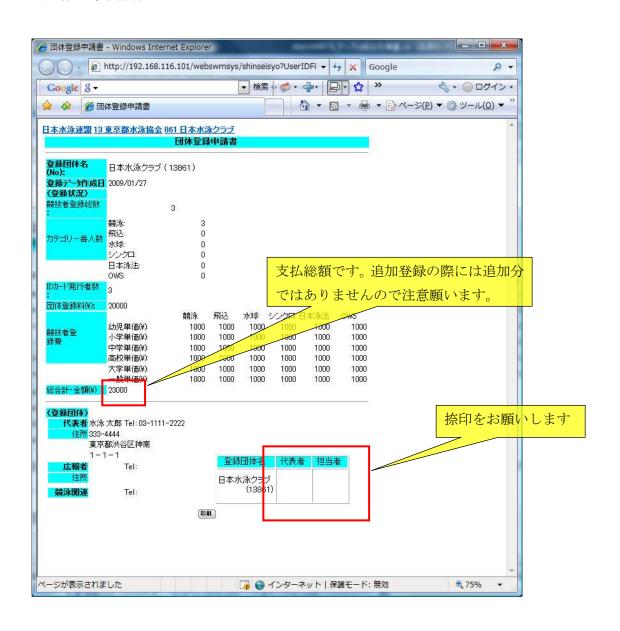
〇競技者登録情報明細表



〇競技者登録情報一覧表

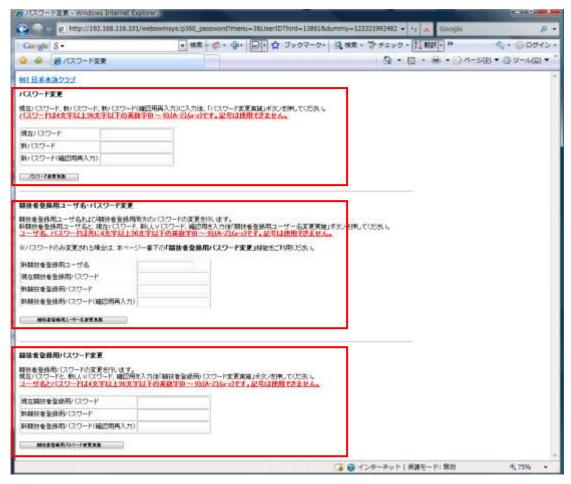


〇団体登録申請書



1. 15 パスワード変更

ここでは、WebSWMSYS へのログインパスワード及び、競技者情報へのユーザー名、パスワードの変更ができます。 安全のため、定期的に変更することをお願いします。



〇パスワード変更

WebSWMSYS への最初のログインのパスワードを変更します。ユーザー名は変更できません。

現在パスワードと新パスワード、新パスワード(確認用再入力)を入力後、「パスワード変更実施」ボタンを押してください。

○競技者登録用ユーザー名、パスワード変更

競技者登録用のユーザー名とパスワードを同時に変更できます。

新競技者登録用ユーザー名、現在競技者登録用パスワードと新競技者登録用パスワード、新競技者登録用パスワード(確認用再入力)を入力後、「競技者登録用ユーザー名変更実施」ボタンを押してください。

○競技者登録用パスワード変更

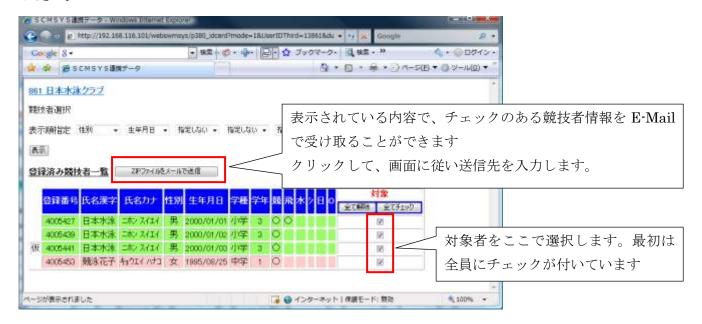
競技者登録用のパスワードを変更できます。

現在競技者登録用パスワードと新競技者登録用パスワード、新競技者登録用パスワード(確認用再入力)を入力後、 「競技者登録用パスワード変更実施」ボタンを押してください。

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

1. 16 システム連携データ取り込み(ダウンロード)

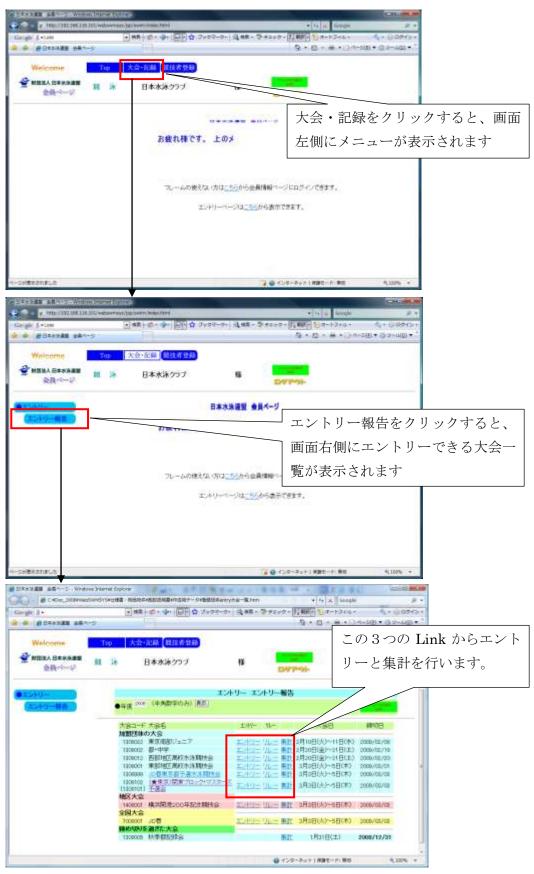
Windows 版 SWMSYS への連携データをダウンロードできます。Windows 版を利用している団体は、ここからデータをダウンロードできます。但し、2006 年度に競技者登録規則が変わりましたので、あくまでも WebSWMSYS を正とお考えください。



2 大会エントリー関連

「入門編」とほぼ同じ内容ですが、多少説明を追記してあります。

2. 1 エントリー報告(大会一覧)





表示は、4つのグループに色分けされ表示されます。

- ○水色表示のグループ 自分の所属する加盟団体の主催する大会です。
- 〇ピンク色表示のグループ ブロック大会や地区大会で、自分の所属する加盟団体以外が主催の大会です。
- 〇黄色表示のグループ 全国大会です。
- 〇緑色表示のグループ エントリー締め切りを過ぎた大会です。集計のみすることができます。

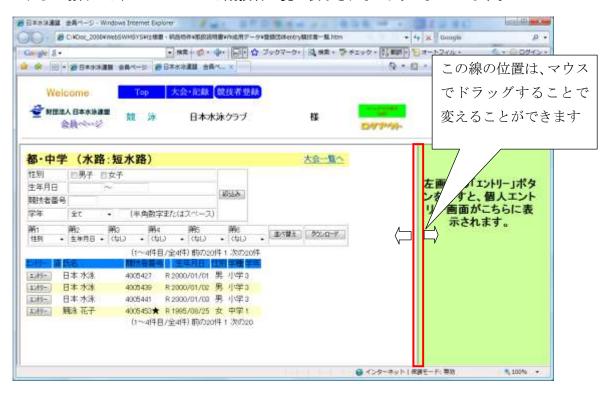
エントリー締切日が近くなると、締切日の表示が赤で表示されます。エントリーを済ませていない団体は、早めにエントリーをしてください。

2.2 個人種目エントリー

大会一覧にある、エントリーする大会の行の「エントリー」をクリックします。

当団体に登録している競技者一覧が表示されます。大会の設定によっては、エントリー登録の競技者が参加できなかったり、学種によって参加できなかったりする大会があります。

これらの場合には、WebSWMSYS は競技者一覧に表示されないようになっています。



<簡単な説明>

エントリーボタン
ボタンを押すと、その競技者のエントリー種目、エントリータイム入力画面が

右側に表示されます。

済マークェントリーがしてある競技者に表示されます。

★マーク エントリー用登録者にはこのマークが表示されます。

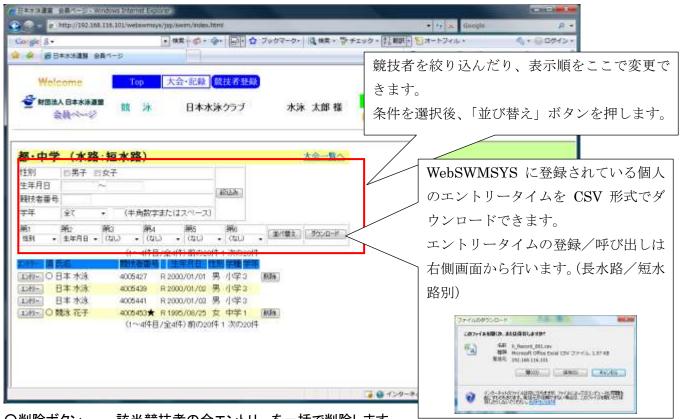
Rマーク ランキング対象者にこのマークが表示されます。

エントリーボタンを押すと、下記メッセージが表示されます。



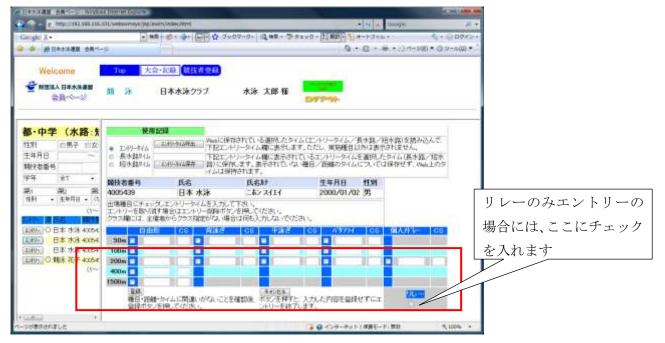
OK をクリックすると、右側にクリックした競技者のエントリー入力画面が表示されます。

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)



〇削除ボタン 該当競技者の全エントリーを一括で削除します。 エントリーがない場合にはボタンは表示されません。

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)



エントリーする種目に図を入れ、エントリータイムを入力します。

大会によっては、クラスコードを入力する場合もありますが、入力方法は詳細ページを参照ください。



上記では、50m自由形と100m自由形にエントリーした例です。

エントリーが完了したら、<u>再確認後、必ず「登録」ボタンを押してください。</u>「登録」ボタンを押さない場合にはエントリーは完了しません。

〇エントリータームの呼出/保存

WebSWMSYS に登録してあるエントリータイムを呼び出して、表示します。使用する記録を◎で選択後、「エントリータイム呼び出し」ボタンを押します。

・エントリータイム 大会にエントリー済のタイムが対象になります。

・長水路タイム 長水路に登録してあるエントリータイムが対象になります。

・短水路タイム 短水路に登録してあるエントリータイムが対象になります。



呼出しが完了すると、灰色でエントリータイムが表示されます。今回エントリーする種目に☑を入れると、タイム表示が 灰色から黒に変わり、エントリー完了となります。

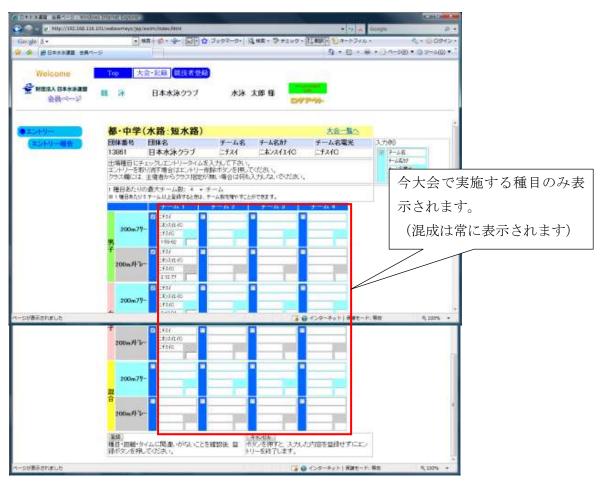
同時に、エントリータイムの修正/追加もできます。

画面表示中に、保存したい使用記録(長水路/短水路)を◎で選択し、「エントリータイム保存」をクリックします。

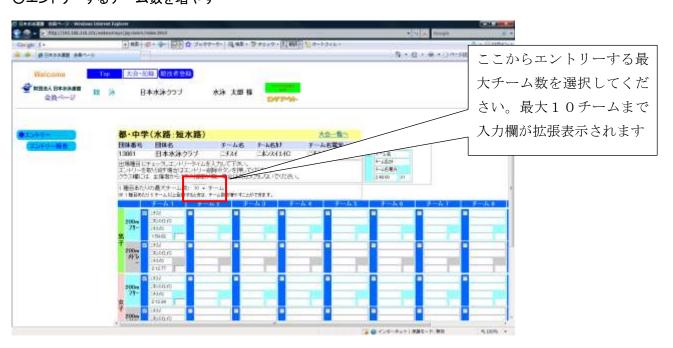
2.3 リレーエントリー

リレーのエントリーは、以下画面から行います。

各種目の口にチェックを入れると、団体登録で登録した、チーム名、チーム名かけ、チーム名電光が表示されます。 エントリータイムとクラスコード(必要に応じて)を入れて、確認後、画面下の「登録」ボタンを押してエントリーします。 1種目のチーム数は、最初は4チームまでの入力欄が表示されます。最大 10 チームまで登録できます。



〇エントリーするチーム数を増やす



2. 4 エントリー集計

個人種目、リレー種目のエントリーが完了したら、集計を行います。

集計画面から必要項目を入力して、「集計」ボタンを押します。



エントリー責任者

必須

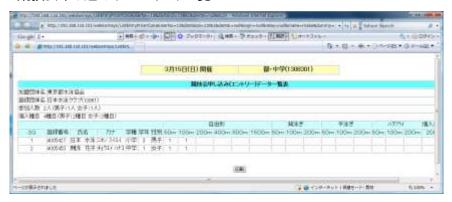
他項目

「必須」とある項目は必須入力、その他は任意

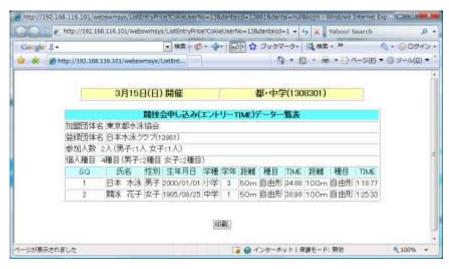
集計ボタンを押すと、集計結果画面が表示されます。



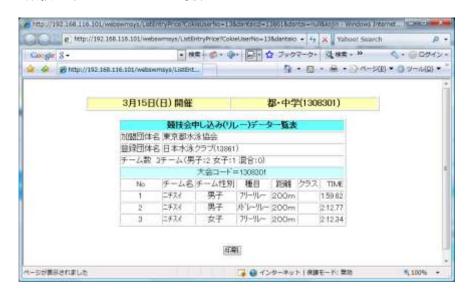
集計結果画面で、エントリー人数、金額等を確認し、提出資料を印刷し、主催者に提出します。 尚、大会によっては用紙が不要な場合もありますので、開催要項をご確認ください。 ・競技会申し込み(エントリー)一覧



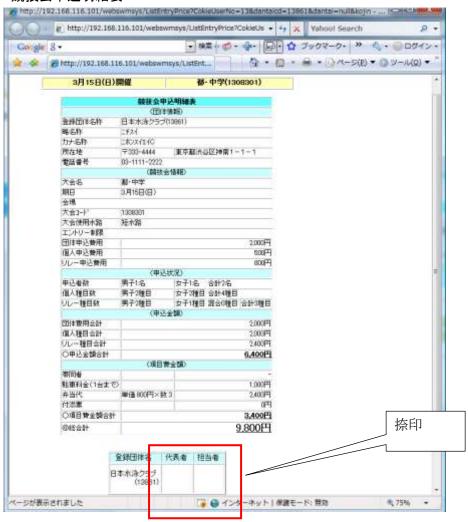
・競技会申し込み(エントリーTIME)一覧



・競技会申し込み(リレー)ー覧表



•競技会申込明細表



- 3 年度替わりの再登録処理と、翌年度事前登録
 - 3.1 年度開始前の登録期間

年度開始前の登録期間は、毎年3月1日~3月31日の間にすることができます。

登録できる内容は、以下の通りです。

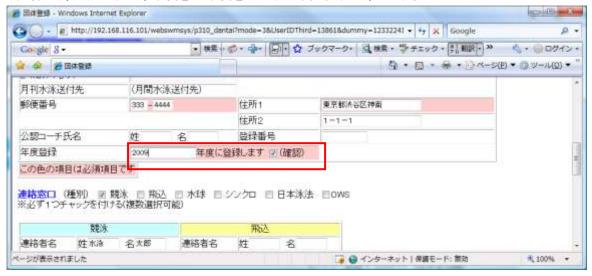
- •年度登録
- ・ 登録費支払い操作
- •翌年度学種/学年登録

尚、ここで登録した情報は、4月2日の早朝に、自動的に今年度に反映されます。

但し、新規登録については、今年度のみの登録となります。

3.2 団体登録

団体登録画面で、登録年度を翌年度を入れ、☑確認後、登録します。



年度の始まりには、必ずこの団体年度登録を行ってください。

3. 3 競技者登録

3.3.1 継続登録の競技者の年度更新

先ず、前年度の登録者から今年度に登録しない競技者を削除します。

削除は、「競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)」画面から一括で行うことができます。

年度初めは、以下のように今年度登録済競技者一覧には誰も表示されません。



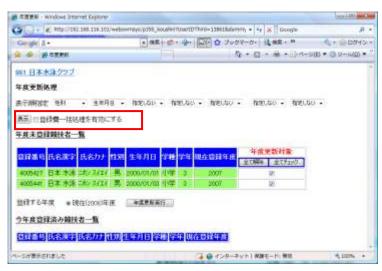
☑年度未登録競技者も表示するにチェックを入れ、「表示」ボタンを押します。



次に、今年度引き続き登録する競技者を残し、それ以外の競技者を削除します。



メニューに戻り、「年度更新処理」を選択します。



☑登録費一括処理も有効にするを選択し、表示ボタンを押すと、年度更新と同時に登録費支払処理も実行されます。



「年度更新のみ実行」又は、「年度更新+登録費支払実行」ボタンを押すと、☑マークが入っている競技者に対して年度更新処理が実行されます。更新後の画面は、以下のように「今年度登録済み競技者一覧」へ移動します。



WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

年度更新後は、「競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)」画面では今年度登録者が表示されます。



3.3.2 新規の登録又は年度異動者の登録

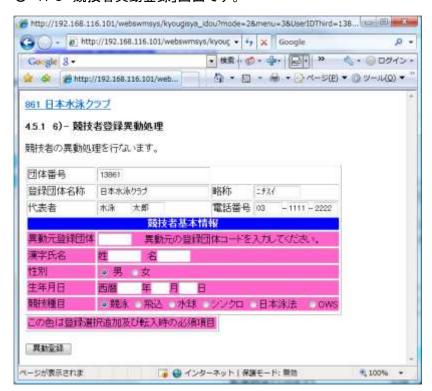
新規登録者または異動登録者は、「1.4 競技者登録(新規・転入)」画面で登録します。異動登録は「1.6 競技者 異動登録」画面からも行うことができます。

各画面の機能は、該当するページを参照ください。

〇「1.4 競技者登録(新規・転入)」画面です



〇「1.6 競技者異動登録」画面です。



3.4 翌年度大会へのエントリー

翌年度大会へのエントリーは、大会が開催される年度に競技者登録をする必要があります。翌年度の登録は 3 月 1 日より開始できます。この操作によって、エントリー画面に競技者が表示されます。

簡単な手順は以下の通りです。

- (1)翌年度年度更新実行・・・・・・・・・(手順1)
- (2)翌年度学種学年・・・・・・(手順2)
- (3) 個別に学種学年を確認・・・・・・・(手順3)

手順 1:

翌年度の年度更新は、「1.9 年度更新処理」からも実行できます。◎翌(XXXX 年度)を選択して、年度更新対象の競技者を☑後、「年度更新実行」ボタンを押します。

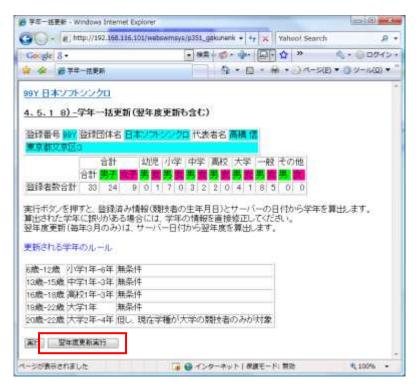


登録年度が翌年度に変わります。



手順2:

学年一括更新を実行します。実行は3月のみ画面に表示される「翌年度更新実行」を押します。



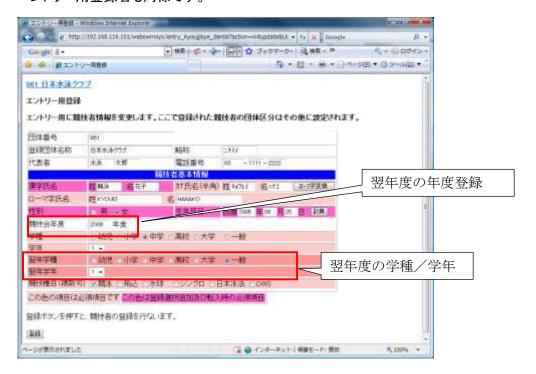
実行すると、翌年度の学種学年が画面に表示されているルールによって作成されます。ルール外については手順3 にて個別に対応してください。

手順3:

「1.5 競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)」から「変更」を選択し、競技者変更画面を表示します。 変更画面では、翌年度学種/学年が表示されます。ここから翌年度の学種と学年を登録してください。 また、登録年度を翌年度に変更してください。



エントリー用登録者も同様です。



Ⅳ 困った時は

- 1 ユーザー名とパスワードを忘れた。
- …ユーザー名またはパスワードを忘れた時には、各加盟団体へ連絡してください。加盟団体では、今までのユーザー名とパスワードを教えてもらえるほか、初期化してくれます。
- 2 漢字氏名、性別、生年月日が同じ競技者が既に登録されているが、別人の場合。
- …基本的には登録できません。但し、本当に同姓同名同生年月日の競技者がいる場合には、以下の方法で登録 することができます。
 - ①氏名漢字、性別、生年月日のいづれかを変えて(誤った情報)、一度新規登録する。

登録時にメッセージが表示されますが、そのまま登録する(転入ではなく、新規として下にある「**登録(競技者番号発行)」ボタンを押す**。

②競技者の修正画面で、変えて登録した誤った情報を修正する。

この操作で登録することができます。非常に稀なケースですので、このように登録した場合には、加盟団体への一報をお願いします。

- 3 月刊水泳が送付されてこない。または送付しなくてよい。
- …団体登録情報の、月刊水泳送付先の情報を確認してください。ここに登録されている情報で月刊水泳は発送されます。
- …団体の年度登録はお済みですか?毎年年度登録を行わないと、月刊水泳が発送されない場合があります。
- …送付しなくていい場合には個別対応になり、システムからは処理できませんので、加盟団体へ連絡をお願い します。
- 4 エントリーしようとしても、表示されない競技者がいる。
- …大会によっては、学種でエントリーを制限しています。たとえばインターハイなどは高校生のみの大会ですので、高校以外の学種の競技者は表示されません。

また、正規登録者のみを参加 OK としている大会もあります。

ご不明な点は、開催要項を見るか、主催者に問い合わせください。

- 5 過去に登録したことのある競技者なのに、新しい番号が発行されてしまう。
- …過去の情報と今回入力した情報(氏名漢字、性別、生年月日)が一致しない場合に起こります。特に氏名は名字などが変わっていたり、漢字の種類(高、高など)でも一致しません。

このような場合には、登録した競技者を削除後、わかる範囲で以下の情報と合わせ、加盟団体に問い合わせください。

- 競技者番号
- ・以前所属していた団体名または団体番号
- ・側日本水泳連盟から発行されている ID カード
- 現在の漢字氏名、性別、生年月日
- 6 年度更新していないのに、年度登録されている。
- …現在の WebSWMSYS では、年度登録は1競技者に対して1つの情報にて管理されています。したがって、

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

自団体の競技者を年度更新していない状態でも、他団体で年度更新が済んでいると、自団体も今年度の登録の表示になります。よって、年度登録しない競技者は削除するようお願いします。

また、年度更新の際に自団体の今年度登録者を確認し、年度更新をお願いします。

この管理の変更は、今後の予定されている開発項目時(ネット決済システム導入時)に、団体+競技別に管理する予定です。

WebSWMSYS 操作説明書(登録団体編)

改定履歴

日時	改定箇所	改定内容
2009/3/9	P43	年度更新機能変更による改定
	P66 - 68	翌年度エントリーの説明項目変更